

中等教育学校 令和7年度（5学年用） 教科 理科 科目 地学基礎

教科：理科 科目：地学基礎 単位数：2 単位

対象学年組：第5学年 C組～D組

使用教科書：（高等学校 地学基礎（啓林館））

使用教材：（ベストフィット地学基礎（実教出版）、フォトサイエンス地学図録（数研出版））

教科 理科 の目標：

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。(1)自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、現象などに関する技能を身につけるようにする。(2)観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。(3)自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 地学基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球を取り巻く環境について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、自然環境の保全に寄与する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A「固体地球とその活動」 【知識及び技能】 日常生活や社会との関連を図りながら、固体地球や地球での活動について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 固体地球や地球の活動について、観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 固体地球や地球の活動に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、自然環境の保全に寄与する態度を養う。	■指導項目 ・地球の形と大きさ ・地球内部の層構造とその状態 ・プレートの分布と運動 ・プレート運動に伴う大地形や地質構造、変成岩の形成 ・地震の発生のしくみ ・火山活動と火成岩の形成のしくみ ■教材 授業プリント、副教材、スライド資料 ■一人1台端末の活用 TeamaやFormsを活用した小テスト、情報共有、振り返り	【知識・技能】 固体地球や地球の活動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 固体地球や地球の活動について、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 固体地球や地球の活動について、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
	B「大気と海洋」 【知識及び技能】 日常生活や社会との関連を図りながら、大気と海洋について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 大気と海洋について、観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 大気と海洋に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、自然環境の保全に寄与する態度を養う。	■指導項目 ・大気圏の層構造 ・雲の発生 ・大気中の水蒸気のふるまい ・地球全体の熱収支 ・緯度によるエネルギー収支の違い ・大気の大循環とそれによる地球規模の熱の輸送 ・海水の運動とそれによる地球規模の熱の輸送 ・日本の天気に影響を与える偏西風の位置や季節風のしくみ ・日本で見られる1年間の天気 ■教材 授業プリント、副教材、スライド資料 ■一人1台端末の活用 TeamaやFormsを活用した小テスト、情報共有、振り返り	【知識・技能】 大気と海洋についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 大気と海洋について、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 大気と海洋について、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	16
定期考査			○	○		1	

2 学 期	C「移り変わる地球」 【知識及び技能】 日常生活や社会との関連を図りながら、移り変わる地球について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 移り変わる地球について、観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 移り変わる地球に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、自然環境の保全に寄与する態度を養う。	■指導項目 ・宇宙の誕生と恒星としての太陽の誕生 ・太陽系の誕生と惑星の成因 ・太陽系の各天体の特徴 ・地球の誕生から生命の出現にいたる地球の歴史 ・地球環境の変化と生物の活動の相互関係 ・古生物の変遷に基づいて地質年代が区分されること ・地層に基づいて地球の歴史を知ることができる理由 ・流水のはたらきによって地層や堆積岩が形成されるしくみ ・地質構造や化石などの地層の記録や、地層の対比などに基づいて、地球の歴史を知る方法 ■教材 授業プリント、副教材、スライド資料 ■一人1台端末の活用 TeamaやFormsを活用した小テスト、情報共有、振り返り	【知識・技能】 移り変わる地球についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 移り変わる地球について、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 移り変わる地球について、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
	D「自然との共生」 【知識及び技能】 日常生活や社会との関連を図りながら自然との共生について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 自然との共生について、観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 自然との共生に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、自然環境の保全に寄与する態度を養う。	■指導項目 ・人類が自然から多様な恩恵を受けていること ・地震災害、火山災害 ・気象災害 ・地震や火山、気象の観測方法と対策 ・地域の特徴に合わせた防災対策が必要であること ・人間生活と地球環境の変化の関わり ■教材 授業プリント、副教材、スライド資料 ■一人1台端末の活用 TeamaやFormsを活用した小テスト、情報共有、振り返り	【知識・技能】 自然との共生についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 自然との共生について、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然との共生について、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	10
定期考査			○	○		1	
合計							70